



ロータリーは
機会の扉を開く

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 黒澤 信之
幹事 佐藤 慶行

クラブ奉仕委員会
委員長

高橋 智弘

会報・雑誌・広報・
IT 小委員会委員長

根本 いずみ

令和3年3月1日(月) 第20回 通算第1584回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第20回例会 点鐘12:30

- ◇開会点鐘 黒澤 信之 会長
- ◇国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 高橋 智弘 会員
- ◇「四つのテスト」唱和
職業奉仕委員会 渡辺 敬藏 委員長
- 3月誕生祝い



- ・渡辺敬藏会員 昭和21年3月14日生
- ・寺島英樹会員 昭和40年3月22日生

- ◇会長あいさつ 黒澤 信之 会長

皆さんこんにちは。
コロナ対策を施しながら例会を再開したのも、つかの間、前は寝込みを突然襲った激しい地震の影響に鑑み急遽取りやめとさせていただきます。

被害状況をお尋ねいたしたところ、被害はなかったとの報告があった一方で、やはり、事業所やお住まいに様々な被害を受けたとの報告が上がっています。ロータリーの事務局も甚大な被害を受けました。小澤さん、大変お疲れ様でした。

被害を受けた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。幸い人的被害はなかったようで、まさに不幸中の幸いであったと存じておりますが、まだ余震が続いておりますので皆様もくれぐれも油断なく対応をなさいますようお願いしたいと存じます。

長島会員におかれましては、前回、せっかくのスピーチの機会を奪われてしまい、さぞや残念な思いだったのではないのでしょうか。必ず別の機会を設けますので何卒ご容赦願いたく存じます。

さて、今日から弥生三月。県立高校では卒業式が行われています。我が家では長女が晴れて卒業を迎えることができました。私も先ほど、うっとうしそうに嫌がる娘をもちもせず、卒業式に参加してきたところ。この前までランドセルを背負っていたと思ったら今日はもう高校卒業。春からは大学生になり家を出るものと思います。子供の成長の早さには驚くばかりですが、娘の成長は、父親としては、うれしさよりもさみしさと切なさで勝っている状態です。明後日には、長男の高校入試が控えておりまだ落ち着かない状況です。なのでコロナに気を付けて見守っていこうと思います。

私事が長くなり失礼しました。

3月は「水と衛生月間」に充てられておりMYROTARYに取り組みの記載がありましたので紹介させていただきます。きれいな水と衛生設備が利用できることは人権の一つですが、その恩恵を受けられない人も大勢います。ロータリー会員は地域社会において、安全な水への持続的なアクセス、衛生設備の改善、衛生管理の研修を提供しています。特に子どもがきれいな水や改善された衛生設備を利用でき、より良い衛生習慣を身につけられるようになれば、その生活

はより健康的で実りあるものになります。ロータリーの「水と衛生月間」である3月には、2030年までにすべての人に安全な水と衛生設備、衛生環境を提供するというロータリーの目標達成に向けた取り組みを呼びかけます。

この目標を目指すクラブの取り組み事例がいくつも紹介されていますので皆様もぜひ、MYROTARYをのぞいてみてくださいと思います。今日は当クラブにおける、水のマイスター、渡辺敬藏会員に、水と衛生月間にちなみスピーチをいただくこととなっておりますので、どんなお話をいただけるか楽しみにしつつ会長挨拶とさせていただきます。

◇幹事報告 佐藤 慶行 幹事

○例会変更のお知らせ

・福島東RCの例会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会となっておりますのでお知らせ致します。

○その他のお知らせ

・地震被災について皆様からご報告をいただきましてありがとうございます。まだ未提出の方は提出をお願いいたします。またクラブ事務局も被災し、キャビネット10台破損しました。整理が追いつかない状況でございますので、会員の皆様にはご不便をおかけする点があるかと思いますがご理解くださいますようお願い申し上げます。

・3月ロータリーレートは1ドル106円となりますのでお知らせ致します。

委員会報告

◇会報・雑誌・広報・IT・小委員会 根本 いずみ 委員長

*「ロータリーの友」3月号紹介

横組 P3 【RI会長メッセージ】

ホルガー RI会長は、素晴らしいリーダーとなる可能性があるローターアクターの姿を見てきたことから、3月の世界ローターアクト週間を毎年楽しみにしているそうです。

今月は、ローターアクトとロータリー両方に所属するルーイ・ド・リアルさんから、一緒に築く未来についてメッセージが寄せられています。

P19(指定記事)「大きな夢を大きく実現」は、シュカール・メータRI会長エレクトへのインタビュー記事です。RI会長テーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。オンラインで行われたインタビューは、11項目の質問に答える形で、熱いメッセージが伝えられています。

P24【今、思うこと】～東日本大震災から10年～では、全国各地で災害が頻発していることを踏まえ、被災したロータリアンに、「いざ被災したとき、ロータリークラブはどう動くべきか」について、当時の思いとともに伺っています。

福島南RC廣澤ガバナー補佐の「あれから10年、そしてこれから」と題した記事が掲載されていますので、ご覧ください。

P48(指定記事)私たちの行動計画のページは、優先事項「参加者の基盤を広げる」がテーマの内容です。

P53(指定記事)ロータリー財団管理委員長からのメッセージは、「危機こそ機会」と題して、ワクチン投与支援に関する内容です。

縦組 P28 【ロータリーアットワーク】文章編に、福島RCさんの「創立70周年記念で計70本のモニワザクラを植樹」と題した記事が紹介されています。ご覧ください。

◇出席・スマイリングBOX小委員会 高橋 智弘 委員長

○黒澤信之会長＝本日、長女が高校卒業しました。渡辺敬藏会員のスピーチ、宜しくお願いいたします。

○佐藤宗弘会員＝昨年11月から始まったガバナー補佐就任に向けた研修も先日終了しました。微力ながら努めて

参りますので皆様のご支援ご協力宜しくお願い致します。

○渡辺敬藏会員＝誕生祝いありがとうございます。

○宮崎秀剛会員＝本日も宜しくお願いします。

——渡辺敬藏会員スピーチによせて——

- | | | |
|---------|----------|----------|
| ○相澤 隆会員 | ○佐藤慶行幹事 | ○大平謹一郎会員 |
| ○齋藤武二会員 | ○佐藤卓立会員 | ○高梨哲男会員 |
| ○寺島英樹会員 | ○根本いずみ会員 | ○野尻榮一会員 |
| ○高橋智弘会員 | | |

本日のスマイリングBOX集計14件 34,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム——会員スピーチ

「水と衛生月間」によせて



渡 辺 敬 藏 会 員
今月は「水と衛生月間」ということで「水」に関するスピーチをさせていただきます。

最近、テレビなどを通して首相をはじめとして閣僚の方の襟元にカラフルな丸いバッジを見ることがあると思いますが、それはSDGsのバッジです。SDGsとは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な世界をつくろうと、2015年の国連サミットで採択された、2030年までに達成すべき国際目標の事で「17のゴール」と「169のターゲット(具体目標)」で構成されています。このSDGsについて、平成29年1月号「ロータリーの友」で、ジョンF・ジャームRI会長は、SDGsの17項目全てが、ロータリーの6つの重点分野(「平和と紛争予防/紛争解決」「疾病予防と治療」「水と衛生設備」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」)に反映されていると言っています。

ちなみに、SDGsの17の目標の6番目は「安全な水とトイレを世界中に」であり、これが、ロータリーが掲げる6つの重点分野の「水と衛生設備」に当たるといったことのようにです。「ロータリーの友」2019年3月号には、「世界中に安全な水を」のタイトルで、タイに浄水器を設置した例や、保原ロータリークラブが東日本大震災を教訓に2018年に井戸を設置した例を紹介しています。2020年3月号では、ネパール地震被災地での衛生教育の例など「水と衛生設備」に関する記事が掲載されています。

さて、福島における「水と衛生設備」についてみると、以下ようになります。まずは上水道ですが、皆さまご承知のように、摺上川ダムに貯水された水は、すりかみ浄水場で、硫酸バンドの添加による「凝集沈殿」ののち、ろ過池で砂の間を通り「ろ過」され、塩素により「滅菌」され各家庭に供給されます。私たちは、いつでも安全な水が飲める状況にあります。一方、私たちの生活活動により発生した生活排水は、下水道管を通じて下水処理場に導かれ、生物処理されたのち塩素により滅菌されて阿武隈川に放流されます。このように私どもは「水と衛生設備」に関して満足できる状況にあるといえるかと思えます。

そこで少し水の浄化と微生物についてお話をしてみたいと思います。上水道での「ろ過」という意味には、沈殿で取り除ききれない微細な懸濁物が砂の間を通ることにより取り除かれる、いわゆる物理的「ろ過」だけではなく、砂の表面に生息している微生物による有機物の除去、いわゆる「生物ろ過」が含まれています。この微生物は、健康に有害な菌類も捕食し、我々の健康維持に貢献しています。下水道では、曝気槽と呼ばれる水槽で有機物が微生物に捕食され、次の沈殿槽で汚泥と上澄水に分離され、上水は塩素滅菌され放流されます。

曝気槽には好気性微生物が生息しており、その微生物が我々の流した生活排水に含まれる有機物を捕食して汚水を浄化しています。好気性微生物と言ったのは、好気性でないものがあるということです。これを嫌気性微生物と言います。好気性微生物は、酸素を有機物の酸化分解に利用してエネルギーとしているのに対し、嫌気性は酸素が無くても発酵によって汚染物質を分解しエネルギーとしています。さらに面白いことは、微生物はおかれた状況で好気性微生物にも、また嫌気性微生物にもなります。すなわち、嫌気性微生物は好気性条件に置かれると好気性微生物として、好気性微生物は嫌気性条件に置かれると嫌気性微生物として生きていきます。

話が変わりますが、只今新型コロナウイルスが猛威を振るっており、さらにヨーロッパ型、イギリス型やオースト

リア型、アフリカ型など変異していますが、微生物、さらにそれより小さい細菌などにとっては変異することは当たり前と言えます。その場所(生存場所=人間)が変わればその場所(人間)にあった形になるわけです。細菌や微生物はそのおかれた条件に最適な状態で生きていきます。

下水道は汚水の処理のほかに雨水排除の役割も担っています。東京などの大都会では、ゲリラ豪雨が頻発しており、既存の河川では処理しきれなくなっています。そこで下水道がその足りない分を補っています。最近のテレビなどでも紹介されました「首都圏外郭放水路」などがそれです。春日部市の国道16号線地下に延長6.3kmの巨大貯水槽があります。高さ18mの柱が59本もあり、その光景はまさにヨーロッパの神殿のようで「地下神殿」と呼ばれています。郡山では「郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン」(100mm/h安心プラン)を策定し、平成26年から令和4年の計画で大規模な雨水対策を実施しており、もうすぐ完成します。貯留施設の主なものは、直径4,000mmと3,000mmの地下貯留施設で合計貯水量約38,000m³となり、駅周辺の浸水被害の軽減を図ります。福島市は現在これに類する計画はなく、大平先宅から近い祓川では越水による被害が頻繁に出ています。2017年7月28日19時の1時間降水量が71mmとなったときには、祓川の氾濫で、県立視覚支援学校前の道路は冠水、曾根田駅近くのアンダーパスは浸水するなど結構な被害でした。祓川の下流域では河川改修が行われていますがその進捗速度は遅く、FTVの先(下流)、信夫山公園入口あたりまでとなっています。今後地球温暖化が進むにつれ、ゲリラ豪雨の発生頻度は高くなり、また、台風の規模も海水温度の上昇につれて大きくなり、河川洪水の浸水被害は多くなるので抜本的な対策が必要となります。

発展途上国では飲み水や衛生面の問題があり、先進国では(発展途上国も)洪水、台風、ハリケーンなどによる浸水被害(日本では地震や津波、火山による被害)の問題があるようです。持続可能な世界の構築は、そうたやすいものではないようです。

以上「水と衛生月間」によせてのスピーチとします。

◇閉会点鐘 黒澤信之会長
※会報カメラ担当 根本いずみ会員

◇県北第一分区分次期幹事セミナー

2021年2月13日(土)15時よりウェディングエルティにて県北第一分区分「次期幹事セミナー」を福島西RCがホストとなり開催しました。

本年度は、コロナ禍につき感染予防の為、参加人数は最小限にとどめようと、講師をお引き受けいただいた阿久津肇パストガバナー、廣澤俊樹ガバナー補佐他、各クラブからは幹事予定者のみとし、総勢20名による開催となりました。

次期幹事の皆さんは阿久津先生の丁寧な説明に真剣に聞き入り、理解を深めると同時に決意も新たに、次年度に向けスタートラインに立たれたことと思います。皆様のご協力ありがとうございました。



今後の行事予定

- ・3月8日(月) 【通常例会】
クラブ協議会
- ・3月15日(月) 【祝日の週のため休会】
- ・3月22日(月) 【通常例会】
PETS報告: 高橋智弘会長エレクト
- ・3月29日(月) 【夜間例会】
懇親夜間例会 会費: 6,000円
- ・3月1日(月) 3月理事会